

案 内

一般社団法人日本熱処理技術協会 第 100 回記念（2025 年秋季）講演大会開催のご案内

第 100 回記念講演大会を、2025 年 11 月 5 日（水）、11 月 6 日（木）の 2 日間、旭川市大雪クリスタルホールにて開催し、11 月 7 日（金）には企業見学を実施いたします。今回、第 100 回講演大会記念シンポジウムとしまして「一協会創立 65 年の歩みと熱処理・表面処理技術の未来」を計画しております。

秋季講演大会と同様、完全オンサイト開催、初日夕刻には懇親会も予定しておりますので、皆様奮ってご予定・ご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 第 100 回記念（2025 年秋季）講演大会 概要

①日程：2025 年 11 月 5 日（水）、11 月 6 日（木）…講演大会、11 月 7 日（金）…企業見学の 3 日間

②会場：旭川市 大雪クリスタルホール 国際会議場（北海道旭川市神楽 3 条 7-1-45）
（最寄駅：JR 旭川駅 南口西側出入口から徒歩約 10 分）
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/329/348/357/d054744.html>

③実施方法

- ・講演者は上記会場にて発表いただきます。
- ・聴講に関しても会場になります。Web 配信は行いません。
- ・今回、第 100 回講演大会記念シンポジウム実施のため「田村・川崎記念講演」はございません。
- ・企業見学には定員があります（申し込み順に受け付け）。

④「第 100 回講演大会記念シンポジウム」＜11 月 6 日（木）＞

「一協会創立 65 年の歩みと熱処理・表面処理技術の未来」

本講演大会では、「一協会創立 65 年の歩みと熱処理・表面処理技術の未来」をテーマとして、第 100 回という大きな節目を記念するシンポジウムを開催いたします。これまで本協会が支えてきた熱処理・表面処理技術の発展の歩みを振り返るとともに、今後の社会的・産業的要請に応えるべく、技術の将来展望について考察する機会といたします。シンポジウムの冒頭では、当協会会長・奥宮正洋先生より、協会創立から 65 年にわたる歴史とその果たしてきた役割、さらに今後の協会の方向性についてご講演いただきます。依頼講演においては、鉄の魅力とさらなる可能性、鉄鋼材料における加熱制御、自動車用鋼板・パワートレインギアへの応用、電動化に対応した生産技術、熱処理設備・シミュレーション技術の進展、さらには熱処理技術の社会的価値を問い直す内容まで、熱処理・表面処理分野を代表する第一線の研究者・技術者の皆様をお招きし、幅広くかつ深みのある講演を予定しております。本シンポジウムが、会員の皆様にとって、これまでの知見を再確認し、未来への視座を得る貴重な機会となれば幸いです。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

I 開会挨拶

日本熱処理技術協会 代表理事・会長／豊田工業大学 特任教授 奥宮 正洋先生

II 依頼講演

(1) 「鉄は神様からの贈り物」

東京工業大学 名誉教授／東京科学大学 特任教授 竹山 雅夫先生

鉄は核融合の終焉の姿。地球は鉄の星、鉄がなければ文明の発展はおろか生命すら誕生していなかった。鉄はまさに神様からの贈り物である。講演では自身が担ってきた講義「鉄鋼材料学」で学生に伝えてきた鉄の魅力に加えて 2050 年のカーボンニュートラルに向けた鉄の役割など、鉄のさらなる可能性について述べる。

(2) 「鉄鋼の熱処理における加熱制御の重要性」

東北大学 金属材料研究所 教授 古原 忠先生

鉄鋼材料においては、高温からの冷却処理が最終的な組織と特性を決定するが、高強度鋼においては、結晶粒微細化や逆変態制御など加熱過程の制御も重要である。本講演では、鉄鋼の高強度化における制御加熱の効果について紹介する。

(3)「熱処理技術と自動車用薄鋼板の進化」

九州大学大学院総合理工学研究院 特任教授 高橋 学先生

自動車に対する社会や環境からの要求はその厳しさを増してきている。これに応える技術分野の一つが素材と熱処理及び加工技術の組み合わせである。今回は自動車用薄鋼板の進化に着目し、その進化を後押しした熱処理技術や加工技術が素材とともに自動車分野でどのように貢献してきたかを概観し、今後への期待を述べたい。

(4)「電動化が求めるパワートレインの生産技術」

日産自動車 パワートレイン・EV コンポーネント生産技術開発本部 エキスパートリーダー 塩飽 紀之氏

自動車は、地球環境、地政学的リスク、高いニーズに応えるため、燃費向上、特定資源の有効活用、走りの楽しさを極めた商品開発が、自動車メーカーに求められている。自動車の主動力が、電動化に舵を切る中、生産技術も変化の時を迎えている。今後求められるパワートレイン生産技術について説明する。

(5)「自動車用パワートレインギアの材料表面熱処理と今後の期待」

日本熱処理技術協会 副会長／日本パーカライジング株式会社 技術本部 フェロー 渡邊 陽一氏

自動車の高性能化を競った時代の変速機歯車の材料と熱処理開発を振り返り、これまでの技術を活かしつつ、電動化が進む次世代自動車の変速機や減速機歯車の機能を満足させると同時に、2050年カーボンニュートラル実現にも貢献できる生産技術としての表面硬化熱処理の指針と期待を述べる。

(6)「熱処理設備のこれまでとこれから」

DOWA サーモテック株式会社 取締役 技術開発部長 武本 慎一氏

浸炭・窒化を中心にこれまでの熱処理設備技術の発展の変遷を振り返る。その上で現在を取り巻く社会環境の中で、変わりゆく課題、それらに対応した新技術や各種取組みを紹介し、これからの熱処理業界全体に求められる環境対応と経済合理性の両立について皆さんと考えてみたい。

(7)「日本における熱処理シミュレーションの発展」

大阪大学 特任教授 岡村 一男先生

近年、熱処理においても数値シミュレーションは、一般的なツールとして用いられるようになった。理論の構築、材料特性と熱伝達率の整備、実験との比較およびソフトウェア間のベンチマーク等、一般的なツールとして用いられる現在の形までの足跡をたどり、今後の更なる発展を考える機会とする。

(8)「熱処理の価値・見えないものを見よ 一夢・感動・喜び・感謝」

元 アイシン・エイ・ダブリュ 執行役員（現：K リサーチ&サポート 事業主） 大林 巧治氏

私は40年間、自動車部品のものづくりに取り組み、熱処理技術の価値とは何か、悩み、迷い、失敗を重ねてきた。そして最近やっと見えてきた“見えないもの”によって熱処理技術の価値と、夢・感動・喜び・感謝などを再認識している。幾つかのエピソードと新・水焼入れの開発を通して“見えないもの”とは何か共有する。

2. 一般講演および研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）の募集

以下の要領で会員の皆様より広く研究発表講演を募集いたします。

①講演申込み締切り：2025年9月19日（金）17時（厳守）

・お申込みいただいた講演題目は、原則として変更できませんのでご注意ください。

◎講演予定の方で、企業見学（定員あり）を希望される方は、予め聴講参加申し込みをお願いいたします。企業見学を参加されない場合は、聴講参加申し込みは不要です。

②講演内容：熱処理分野とその周辺技術を含めます。熱処理の原理・基礎、熱処理プロセスおよびシステム、それらに応用するための技術から、材質・製品の改良効果、表面改質などの機能特性向上ならびに装置、操業、経済問題などの産業活動に関する発表も歓迎します。なお、既発表のデータも、本論を補完するものならば含んでいても差し支えありません。

・講演分類は以下の通りです。

分類

A：熱処理理論と組織

B：強度、靱性、破壊、摩耗および腐食

C：表面改質および表面硬化

D：計測制御、試験方法および評価

E：熱処理プロセス、設備、コンピュータ応用システム

F：その他

- ・新製品の開発、応用並びに経済問題、生産性、品質向上および現場技術
- ・新素材、機能材料、各種の非鉄金属、セラミック、プラスチックなどの材料
- ・金属加工、ショットピーニング、金属積層造形、接合技術 など

③講演時間：一般講演および研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）ともに、発表10分、討論5分とします。

④講演申し込み方法

講演者（一般講演，J-セッション）は下記 URL または QR コードより事前申込みください。日本熱処理技術協会の HP 経由でも申込み可能です。

<https://forms.office.com/r/RFQTZR82w3>



※講演申込みには本会会員番号（正会員または学生会員）が必要となりますので，非会員の方（学生を含む）は申し込み前に日本熱処理技術協会 HP より新規入会手続きをお願いします。

⑤講演概要集の原稿提出

日本熱処理技術協会 HP 掲載の執筆要領

https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2022/09/94kouen_shipitsu.pdf

を参照の上，必要に応じてフォントを埋込んだ PDF ファイルを e-mail に添付し，当協会に提出してください（jsht-honbu@jsht.or.jp）。この際，送付メールの件名は「第 100 回秋季講演大会」としてください。

講演概要集原稿提出締切り：2025 年 10 月 10 日（金）17 時

なお，提出された原稿の著作権は，当協会に帰属します。

⑥研究発表奨励賞対象講演（J-セッション）の特記事項

当協会では，若手研究者および技術者の研究発表を奨励することを目的として 35 歳以下の優秀な発表者を表彰する「研究発表奨励賞」制度を設けています。

- ・応募資格：本会の正会員または学生会員であり，発表時の満年齢が 35 歳以下で，過去に本賞の最優秀賞を受賞していない発表予定者。
- ・応募方法：「J」セッションを選択し，生年月日を記入してください。
- ・講演発表と表彰：大会初日の J-セッションにて講演発表後，表彰選考委員会を開催し，受賞者の発表を行います。
- ・受賞者：最優秀賞 1 名以内
優秀賞 原則 2 名以内
- ・研究奨励金の支給：
 - 最優秀賞：下記の 2 つの活動各々に対し，完了後，支給申請があり，当該委員会で審議承認された場合，各々に対して研究奨励金を支給します。
 - 1) 講演発表内容の会誌「熱処理」への論文ないし解説の投稿（受賞後 3 年以内）
 - 2) 当協会が認める国際会議（受賞後 3 年以内に開催）への参加と報告（「熱処理」への投稿）
- 優秀賞：上記 1) の活動に対し，完了後，支給申請があり，当該委員会で審議承認された場合，研究奨励金を支給します。

3. 聴講参加申し込み

①聴講参加者は下記 URL または QR コードより事前申込みください。日本熱処理技術協会の HP 経由でも申込み可能です。

申し込みサイト（企業見学を含む）は 2025 年 9 月 2 日（火）13 時に受付を開始いたします。

<https://forms.office.com/r/BKsz2jHAZ8>



聴講参加申込み締切り：2025 年 10 月 17 日（金）17 時

※講演申込み者（一般講演，J-セッション）で企業見学を希望しない場合は手続き不要です。

②参加費は以下の通りです（講演申し込み者も同額；参加費には講演大会概要集 1 冊分を含む）。

申し込まれた方には，請求書を e-mail に添付し 10 月 1 日以降順次送付します。

参加者には当日受付にて参加証と概要集をお渡しします。

また講演大会前 1 週間を目途に，概要集のダウンロード要領を案内の予定です。

- ・正会員，維持会員企業の方：7,000 円（税込）
- ・非会員：10,000 円（税込）
- ・学生会員：2,000 円（税込）
- ・学生非会員：5,000 円（税込）

- ③懇親会：懇親会参加の方は、参加申し込みと同様、前記 URL または QR コードより事前申込みください。
日時…大会第 1 日目夕刻（18：30～20：30 を予定）
会場…アートホテル旭川（旭川市 7 条通 6 丁目）2 階イーストルーム、円卓着座形式
講演大会会場から懇親会会場までのバス手配あり
参加費（一般 7,000 円、学生 3,000 円。税込）
- ④企業見学：企業見学参加の方は、参加申し込みと同様、上記 URL または QR コードより事前申込みください（定員あり）。
日時：2025 年 11 月 7 日（金）
参加費：10,000 円 / 人（昼食代含む：税込）
- 企業見学 A（定員：30 名）
- ・訪問先 トヨタ自動車士別試験場（北海道士別市温根別町 4545-1）
株式会社池田熱処理工業（北海道札幌市東区東雁来 3 条 1 丁目 1-27）、ほか
 - ・予定スケジュール：7：30 JR 旭川駅集合 バス移動
9：00 トヨタ自動車士別試験場見学
11：00 バス移動 車中昼食
14：00 池田熱処理工業見学
15：00 バス移動 15：30 頃 JR 札幌駅解散
- 企業見学 B（定員：30 名）
- ・訪問先 トヨタ自動車士別試験場（北海道士別市温根別町 4545-1）
旭川近郊企業等
 - ・予定スケジュール：7：30 JR 旭川駅集合 バス移動
9：00 トヨタ自動車士別試験場見学
11：00 バス移動 車中昼食
12：30～16：00 旭川市内企業見学等 *
16：20 頃 JR 旭川駅解散（17：00 頃旭川空港解散）
*：檜山鐵工所様、カンディハウス様、男山酒造様(予定)

4. 企業等技術情報展示会の出展募集

講演大会開催期間中、講演会場に併設される会場で「企業等技術情報展示会」を行います。熱処理技術に関連する材料・副資材・設備・試験機器・計測制御機器・FA 装置・生産システム・シミュレーション技術など、広く最新の技術情報をご紹介・アピールして下さるよう、関係各社・機関のご参加・ご協力をお願いいたします（維持会員以外の企業・機関も歓迎します）。

展示各社には A4 サイズ 1 枚の紹介資料を作成いただき、参加者に配布させていただきます。

また、講演会場での紹介発表時間も設けさせていただく予定です。

（ア）展示会日時：2025 年 11 月 5 日（水）、6 日（木）10～16 時

（イ）場所：大雪クリスタルホール 国際会議場 第 2、3 会議室

（ウ）展示台：テーブル、パネルを立て掛けるパーティションと電源コードを準備します。

（エ）両日ともコーヒープレイクを設定させていただきます。展示いただきます第 2、3 会議室内にコーヒーとお菓子を準備させていただきます。

（オ）費用：1 展示あたり、33,000 円（税込）

（カ）**申込み締切り：2025 年 10 月 3 日（金）17 時**

（キ）申込み方法：下記 URL または QR コードより申込みください。日本熱処理技術協会の HP 経由でも申込み可能です。

<https://forms.office.com/r/aztK1z4D6F>

